

2026 年 9 月 14 日

網膜色素上皮裂孔（RPE tear）発症患者、高リスク患者ご紹介のお願い

北海道大学病院 眼科 黄斑外来主任
安藤 亮 拝

拝啓

時下、先生におかれましては、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。平素は格別のご高配賜り厚く御礼申し上げます。

当院は、網膜色素上皮裂孔（RPE tear）を有する患者を対象にしたヒト iPS 細胞由来網膜色素上皮（RPE）細胞の治験を行っております。

RPE tear は網膜色素上皮剥離（PED）を有する新生血管型加齢黄斑変性（nAMD）の抗 VEGF 薬治療後などに起こりやすく、RPE 層が断裂し、欠損する病態です。黄斑部に起こると高度な視機能低下をきたしますが、現在確立した治療法がなく、iPS 細胞由来 RPE 細胞を用いた再生医療の適応を目指しています。つきましては、RPE tear のハイリスク患者を含む、下記に該当する患者様がいらっしゃいましたら当院黄斑外来までご紹介ください。

1. RPE tear を疑う患者（OCT や自発蛍光で RPE 層の欠損を疑う患者）

2. 約 400 μ m を超える PED を有し、当院でのフォローが可能な患者

3. nAMD の治療中に原因不明の視力低下・視野欠損をきたした患者

紹介をお願いする期間：2027 年 5 月末まで

ご紹介いただいた患者様は、当院にて検査並びに経過フォローをいたします。当該治験への参加の可能性がある方に対しては、当院よりご説明をいたします。なお、検査の結果、選択基準を満たさない場合には治験への参加ができないことがある旨をあらかじめ患者様にご説明いただけますと幸いです。本治験に関する詳細は、右の二次元バーコードよりご確認ください。



末筆ながら、先生の益々のご発展を祈念申し上げます。

敬具

【問い合わせ先】 北海道大学病院 眼科（担当：安藤 亮）

TEL：011-706-5944 MAIL：r_ando@med.hokudai.ac.jp

ご不明な点がございましたら、上記までご連絡をお願いいたします。